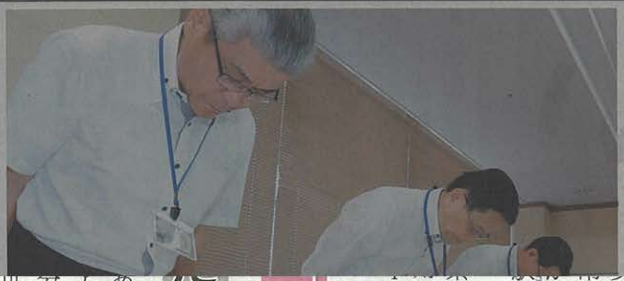
8月26日（金曜日）
あすの天気
午前　午後　夜
降水確率　20%

大分合同新聞
夕刊
1886年（明治19年）
大分合同新聞社
〒870-8505 大分市府内町3-9-15
☎097-536-2121
info@oita-press.co.jp
大分合同新聞社 2016
夕刊 完全連続紙

別府署隠しカメラ

署長 4



TAOが描く 日本の夢

NY公演を終えて ⑰

人気の深夜番組に出演

客席興奮、司会者も称賛

長年の夢であったニューヨークブロードウェーでのひのき舞台。「世界に通用するエンターテインメント」を目標にしてきたTAOは、まさに、それをかなえる瞬間を間近に迎えようとしていた。

2010年からTAOの北米での活動をマネジメントするアメリカ最大手のプロモーター「CAMI」のティム社長は、僕がニューヨーク入りをしてから、ずっと離れずそばにいてくれた。いよいよあと1週間。チケットセールスのリポートが報告された。「千枚。全体の約20%」だった。

常にポジティブに物事を考える僕も最初は言葉をなくした。日本から取材で来ていたメディアのディレクターは心配そうに声を掛けてきた。「大丈夫ですか?」。大丈夫なわけないだろう! と言い返したかったが、ある情景が僕の頭の中をよぎった。

それは、夢をかなえるために23年間、必死に生きてきた男が、その瞬間夢に敗れ、悔し涙を流し、TVにこう言う。「来年やり直しだ! 来年がダメなら再来年だ! それもダメなら成功するまで、毎年永遠に挑戦し続けてやる!」と。諦めない夢追い人を演じてやろうと思った。

そんな空想を描いていると、そこへ、ティムが飛んで来た。「藤高さん、吉報だ! 米国視聴率ナンバーワンのテレビ番組から出演依頼だ」。興奮するティムにどんな番組かを聞いた。

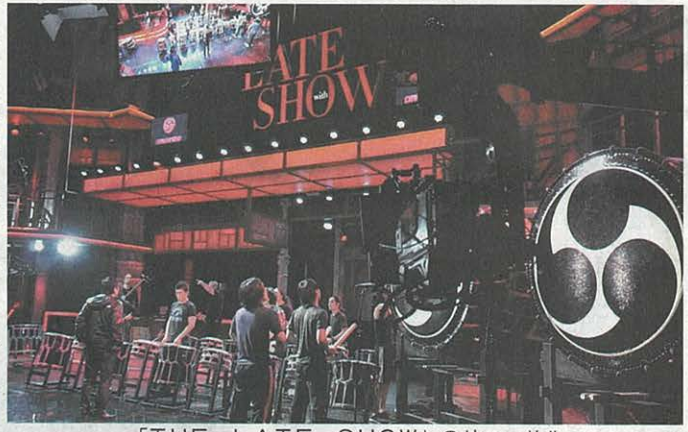
その番組名は「THE LATE SHOW」。国民的人気司会者のスティーブン・コルベアが深夜に繰り広げる情報番組で、TAOに5分間の演奏をしてほしいとのこと。そして、その演出を僕に任せたい! とのことだった。放送日は、公演初日の前日の「深夜」。TAOは世界各地のテレビや日本でも全国放送など数多くのテレビに出演しているが、過去の経験では深夜での出演はあまり宣伝の効果がなかった。だから、多大に期待することはやめようと思った。

放送日の夜、僕は一人ホテルの部屋で番組を見つめていた。次期大統領候補のバーニー・サンダース氏やハリウッドスターのベン・スティラー氏の出演で盛り上がり、深夜の午前零時を回った時、TAOの演奏が始まった。興奮する客席、歓喜の声でTAOをたたえるスティーブン…。

携帯を眺めるとフェイスブックの「いいね!」が百分の一秒のカウントのように、数字が上がっていく。あっという間に新規3千を超え、5千に迫った。「これはいけるぞ!」興奮を抑えることができず部屋を出た。ロビーに行くとメンバーたち全員がそこにいた。皆目に涙を浮かべ、喜びに輝いていた。

「社長、やりましたね!」。座長の西亜里沙の言葉を聞いた時、ブロードウェーが僕にほほ笑んだ気がした。

（タオ・エンターテインメント社長　藤高郁夫）



「THE LATE SHOW」のリハーサル

たかお寄稿

ある笠木啓子バレエ研究所が「」（7日、大分市のいいちゃ芸初の全幕公演だったという団世界的に活躍する首藤康之が「ドン・キホーテ」に続き、